

平戸市議会だより

とめいせみ



▲「平戸 お庭めぐり」内野家より
「平戸 お庭めぐり」が4月18日から4日間、市内6カ所で開催されました。
鮮やかなつつじと新緑がみごとな調和を醸し出し、平戸に初夏の訪れを知らせました。

平成21年度 当初予算決まる！

第16号

平成21年5月1日発行
2月臨時会・3月定例会報告

Contents

2月臨時会で審議された案件と結果	2
2月補正予算（緊急経済対策含む）主なもの！	2
3月定例会で審議された案件と結果	3
3月定例会 ここに注目！	4～5
委員会活動報告！	
総務常任委員会	6
産業建設常任委員会	7
文教厚生常任委員会	8

市政を問う！8名の議員が一般質問に登壇

森 能範議員、吉住威三美議員	9
八木原友子議員、綾香 良一議員	10
浦 莊藏議員、吉福 弘実議員	11
近藤 芳人議員、平石 博徳議員	12

平成20年度 政務調査活動報告！ トピックス！

シリーズ ふるさと宝さがし	
ひびき	

シリーズ ふるさと

宝

さがし

生月編

【取材：松山定夫委員】



▲アビヤゴ

館浦須古踊は、生月町の館浦地区で毎年8月16日に行われている伝統行事である。朝、館浦南端の潮見地区から大名行列を擬した大行列が発し、比売神社、農協、生月大観音、漁協、法善寺、潮見公園（安満岳に対して）で奉納踊りを行い、途中で一般家庭でも踊り（ブサタバライ）を披露する。午後4時頃には漁協前で踊り終わるとなる。



▲須古踊

う伝承があるが、平戸市内では大島の的（あ）山・神浦、度島の三免・中部・本村、平戸島の獅子地区でも行われていて、男性の踊り手が円形に並び、ゆつくりした手足の動きで踊る。館浦の須古踊は、傘鉾（かさぼこ）と呼ばれる笹竹を持った子どもが加わって口上を述べたりするの



▲締太鼓の体験
（しめだいこ）

が特徴で、杖（つゑ）、挟箱（はさみばこ）、毛槍（けやり）などの演技も一緒に行われる。戦前には主催が壮年会、実行が青年団の形で、館浦の屋敷・浜地区が1年交代で行っていたが、昭和30年代には遠方漁業の関係で一時中断された。しかし昭和42年に保存会が結成され、翌年から中学生が参加する形で復活した。さらに平成5年には館浦青年会（現青壮年会）が協力するようになり、昔の盛大な姿を取り戻している。

横笛・大太鼓・鉦（かね）と唄（うた）かなり、道囃（みちばやし）や踊り唄（うた）は、歌詞は他地区のものと類似しているが、音曲にはそれぞれ特徴がある。踊り（演技）や音曲は保存会の方々が主体となっており、継承してきたが、特に笛などの音曲は技術的に難しく、また行事に参加する小・中学生の確保も課題となっていた。

そのため館浦青壮年会では、市の地域コミュニティ活動推進事業補助金を活用し、3月26日に船員福祉会館で、子どもたちも笛、太鼓、鉦など須古踊の楽器とふれあう伝統芸能継承事業を行った。その時には、かつて館浦で唄われていたヨイヤサ（祝い唄）の音源の披露も行われたが、古老の方々からは「懐かしい」という声が聞かれ、青壮年会で今後復活を検討していくこととなった。

ひびき

協働のまちづくりに参加して

平成20年度から協働のまちづくり事業がスタートしました。行政財政改革の中、補助金カットとは別枠で20年度は5千230万円、21年度は6千940万円の事業費で地域コミュニティ活動推進事業、やらんば市民活動モデル事業、市民力アップ支援事業の3つのメニューが取り組まれています。20年度は51の事業が採択されており、それぞれ大きな成果が上がっています。

私もこの中の1つの事業に参加しました。この事業には猶興館高校の生徒約40人が参加してくれました。生徒諸君の礼儀正しさ、キビキビした態度にとても感動しました。この生徒が卒業後に一人でも多く平戸に残ってくれることを期待し、協働のまちづくりが成功することを願っています。

（鮎川 學委員）



平成21年 3 月平戸市議会定例会会期日程

月 日	曜 日	種 別	内 容	備 考
3月2日	月	本会議	議案説明	
3日	火	休 会	(議案研究)	
4日	水	本会議	一般質問	
5日	木	本会議	一般質問	
6日	金	本会議	議案質疑	
9日	月	本会議	議案質疑	
10日	火	委員会	付託案件審査 (産建)	総務…P 6、 産建…P 7、 文教…P 8に掲載
11日	水	委員会	付託案件審査 (産建・文教)	
12日	木	委員会	付託案件審査 (文教・総務)	
13日	金	委員会	付託案件審査 (総務)	
16日	月	休 会	(議事整理日)	
17日	火	休 会	(中学校卒業式)	
18日	水	休 会	(小学校卒業式)	
19日	木	本会議	議案審議、閉会	

※総務…総務常任委員会 産建…産業建設常任委員会 文教…文教厚生常任委員会
※土日は省略

3 月定例会で審議された案件と結果

議 案 番 号	件 名	結 果
3	平戸市個人情報保護条例の一部改正について	原案可決
4	平戸市職員定数条例の一部改正について	〃
5	平戸市「やらんぱ！平戸」応援基金条例の制定について	〃
6	平戸市課設置条例の一部改正について	〃
7	平戸市国民健康保険税条例の一部改正について	〃
8	平戸市国民健康保険条例の一部改正について	〃
9	平戸市介護保険条例の一部改正について	〃
10	平戸市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	〃
11	平戸市健康広場条例の制定について	〃
12	平戸市食育推進会議条例の制定について	〃
13	平戸市たびら活性化施設条例の一部改正について	〃
14	平戸市久吹ダム管理条例の制定について	〃
15	平戸市大島村農畜産物処理加工場条例の制定について	〃
16	平戸市農業振興計画策定委員会条例の制定について	〃
17	平戸市田平地区大島地区漁場改良事業受益者分担金及び負担金徴収条例の廃止について	〃
18	平戸市生月大橋架橋関連沿岸漁業振興対策事業基金条例の一部改正について	〃
19	財団法人生月船員福祉会館に対する助成条例の廃止について	〃
20	生月町水産業振興審議会条例の廃止について	〃
21	平戸市都市公園条例の一部改正について	〃
22	平戸市都市下水路条例の一部改正について	〃
23	平戸市景観条例の制定について	〃
24	平戸市営キャンプ場条例の一部改正について	〃
25	平戸市営海水浴場条例の一部改正について	〃
26	平戸市観光公園条例の制定について	〃
27	平戸市観光振興計画策定委員会条例の制定について	〃
28	平戸市手数料条例の一部改正について	〃
29	平戸市議会議員及び平戸市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	〃
30	平戸市教育振興基本計画策定委員会条例の制定について	〃
31	平戸市図書館条例の一部改正について	〃
32	平戸市生月町博物館・島の館条例の一部改正について	〃
33	平戸市立病院倫理委員会条例の制定について	〃
34	平戸市市営交通船利用条例の一部改正について	〃
35	平成20年度平戸市一般会計補正予算 (第6号)	〃
36～40	平成20年度平戸市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)、後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)、介護保険特別会計補正予算 (第3号)、水道事業会計補正予算 (第3号)、病院事業会計補正予算 (第2号)	〃
41	平成21年度平戸市一般会計予算	〃
42～53	平成21年度平戸市給与管理特別会計予算、国民健康保険特別会計予算、老人保健特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、介護保険特別会計予算、農業集落排水事業特別会計予算、宅地開発事業特別会計予算、あづち大島いさりびの里事業特別会計予算、電気事業特別会計予算、水道事業会計予算、病院事業会計予算、交通船事業会計予算	〃
54	平戸市辺地に係る総合整備計画の策定について	〃
55	平戸市辺地に係る総合整備計画の変更について	〃
56	長崎県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について	〃
57	和解及び損害賠償の額を定めることについて	〃
58	工事請負契約の変更について	〃
議案議番号	件 名	結 果
1	市長の専決処分にする軽易な事項指定の件の一部改正について	原案可決

平成21年 3 月定例会が 3 月 2 日から 19 日までの 18 日間の日程で開かれました。

平成21年度一般会計予算案など議案56件および議員提出議案1件が上程され、審議の結果、いずれも原案のとおり認めました。

平成21年 2 月臨時会で審議された案件と結果

議案番号	件 名	結 果
1	平成20年度平戸市一般会計補正予算 (第5号)	原案可決
2	平成20年度平戸市水道事業会計補正予算 (第2号)	〃

平成21年 2 月臨時会が 2 月 18 日に 1 日間の日程で開かれ、議案 2 件が上程され、審議の結果、いずれも原案のとおり認めました。

2月補正予算（緊急経済対策含む）主なもの！

定額給付金給付事業



【事業費】
6億2,350万円
第一次申請の受付は平成21年5月31日までです。

救急資機材整備事業



【事業費】
145万円
新型インフルエンザなど、救急隊員の感染防止のための防護服等の整備に使われます。

地域購買力向上事業



【事業費】 2億2,400万円
夢ロマン振興券販売などに使われます。1 セット 10,000円（11,000円分）で販売されます。
使用期限：H21. 5. 1～9. 30

上水道改良費



【事業費】1,980万円
平戸浄水場管理棟改修や生月地区の神の川ダムの水質改善のためオゾン処理施設設置に使われます。

子育て応援特別手当給付事業



【事業費】
1,994万8千円
申請漏れにご注意ください。
手続きはお早めに！

自動体外式除細動器（AED）整備事業



【事業費】
小中学校合計
653万8千円
今回の予算で市内小中学校全てにAEDが設置されます。

3月定例会 ここに注目！



【平戸市「やらんば！平戸」応援基金条例の制定について】

ふるさと平戸市を応援しようとする本市出身者、市民、団体、企業等から受け入れた「やらんば！平戸」応援寄附金について、適正に管理し、寄附者の意向を反映した施策に効果的に運用するための基金を設置するもの。



【平戸市介護保険条例の一部改正について】

第4期介護保険事業計画の策定に伴い、平成21年度からの介護保険料が改定されるため、条例の一部を改正するもの。



【平戸市食育推進会議条例の制定について】

食育基本法の規定に基づき、本市の食育推進計画を作成し、食育に関する施策の実施を推進するための推進会議を設置するためのもの。
(左イラスト：内閣府食育推進室提供)



【平戸市久吹ダム管理条例の制定について】

田平町にある久吹ダムについて、土地改良法の規定に基づく管理条例の整備がなされていなかったため条例の制定を行うもの。



【平戸市景観条例の制定について】

景観法第8条の規定に基づく平戸市景観計画の策定に伴い、良好な景観の形成の促進を図るため、条例を制定するもの。



【平戸市図書館条例の一部改正について】

図書館利用者の利便性向上と読書環境の改善を目的に、利用時間の見直しと祝祭日の開館に伴う定例休館日の変更を行うためのもの。

回数券(上陸用)			回数券(乗船用)		
第二フェリー大島			第二フェリー大島		
御一名様	神的浦山	区	御一名様	神的浦山	区
	↓		↓		
	田平	間		田平	間
	平戸			平戸	
日発行			日発行		

【平戸市市営交通船利用条例の一部改正について】

旅客運賃回数券の有効期限を廃止するためのもの。

(4月1日からは、発行した日付印を押して証明しています。)

平成21年度当初予算関係

(広報ひらど4月号も活用ください)

一般会計 214億4,000万円(対前年度比 1.8%増)

特別会計 91億4,738万円(対前年度比 9.1%減)

公営企業会計 56億2,276万円(対前年度比11.0%増)



【協働によるまちづくり推進事業：6,940万3千円】

市民活動への支援策として各種補助、委託などを継続して行うとともに、モデル的な取り組みとして旧町村で実施している各種イベント事業を「まちづくり活性化事業交付金」事業として移行し、市民が主体性をもったまちづくりへの参画を促進するもの。



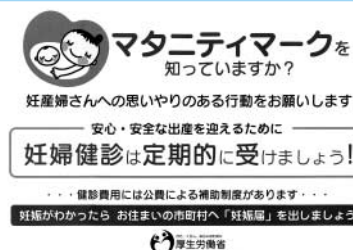
【CATVデジタル化整備事業：3億5,732万7千円】

大島地区のCATVにおいて、地上デジタル放送等に対応するための放送設備工事費など。



【2009「平戸・オランダ年」400周年記念事業：2,447万2千円】

1609年に平戸にオランダ商館が設置されたことにより日蘭通商が開始されて400周年となることを記念し、様々なイベント等が行われます。



【妊産婦健康診査事業：2,525万7千円】

委託医療機関により、妊娠中の一般健康診査の回数を14回に拡充します。また、新生児聴覚検査を実施します。



【水道事業：28億6,981万7千円】

阿奈田ダム建設事業など。また、ダム湛水式が10月に行われる予定となっています。その他、未普及地域解消事業など。

(左写真は2月17日に行われた定礎式の様子)



【病院事業：25億8,559万円】

平成21年度から病院事業の経営形態について地方公営企業法の全部適用となり、事業管理者を設置し経営責任を明確化するとともに、経営健全化に努めます。

総務常任委員会

委員会開催日 3月12、13日

(文責・松山定夫委員長)

経営改善計画の再度検討を！

今回、本委員会に付託を受けた案件は、議案13件で、審査の結果、いずれも原案可決しました。

ここでは特に審査の中で出された主な意見、要望などをお知らせします。

(なお、【一】の課名は所管課のこと)

寄附金の有効活用のために！

平戸市「やらんば！平戸」応援基金条例の制定について、応援寄附金を適正に管理し、寄附者の意向を反映した施策に効果的に運用するため基金条例を制定するもの。

本年1月末現在で寄附金総額は142万4千円となっている。今後とも積極的にPR活動を展開し、寄附金の有効活用が図られるよう特段の努力を要望した。

【企画課】

そこで3年間の経営改善計画を立て支出削減を図ることにしているが、委員の中からは、例えば休館日の設定や職員の兼務配置なども検討すべきではないかとの意見もあっている

ので、今後、経営改善

計画を実施する上で再度検討し、さらなる改善と効率的な運営に努められるよう強く要請した。

【企画課】

適正な料金設定を！

CATVデジタル化整備事業3億5千732万7千円が計上された。これは地上波デジタル放送に移行することに伴い、大島ケーブルテレビの受信施設及び伝送設備整備等を実施するものであるが、事業完成後は維持管理等に伴う使用料の問題が発生するところから、使用料の算定にあたっては、地元とも十分調整され、適正な料金設定が講じられるよう要望した。

【総務課】

にぎわいを取り戻そう！

まちづくり活性化事業交付金1千394万6千円が計上されているが、これは合併前の町村ごとに開催されていたイベント補助金を統合し、交付金として地域に配分することで市民のまちづくりに対す

【企画課】

統一に向けた努力を！

防犯灯設置補助については、4地区異なった取り扱いがなされている状況から、昨年の3月定例会委員長報告でも、これを平準化し不公平感が生じないよう補助基準の統一化に向けて積極的な対応を要望

【市民課】

委員会としては、事業執行にあたっては、再度内容を十分精査され、できる限り安価で設置できるよう努力方を要望した。

産業建設常任委員会

委員会開催日 3月10、11日

(文責・山田能新委員長)

今回、本委員会に付託を受けた案件は、議案24件で、審査の結果、いずれも原案可決しました。

ここでは特に審査の中で出された主な意見、要望などをお知らせします。

(なお、【一】の課名は所管課のこと)

景観条例を生かしてこう！

平戸市景観条例の制定について、附則で施行日が平成21年7月1日からとなっている。

これは良好な景観の形成を推進していく上で住民への説明が不十分な面があるということとを踏まえ、大規模な建築物や工作物の建設など、特に景観に大きな影響を与える行為に対して制限を定めることについて、更なる周知を図るためこの期日に設定したとの答弁であった。

また、第4条3項に「良好

市営交通船の回数券有効期限が変わりました！

市営交通船の旅客運賃回数券の有効期限を2カ月から無期限(4月から)にしたことへの質問に対し、昨年行われた子ども議会の一般質問をはじめ住民からかねてよりあった意見を反映させたものであること。また、回数券使用者が2割程度であることなどを考慮したものであるとの答弁

であった。

【大島支所産業建設課】

平戸の水産物普及のために！

市内の漁協及び漁業後継者団体が実施する「魚食普及活動」に対し、新聞・雑誌を活用した情報発信を行い、都市圏をはじめとする地域間交流を促進し、収益力の強化を図っていく事業を行うという。これは4課連携の一端を担うものと期待されるので、関係各課とも連携をとりながら事業を進めるよう要請した。

【水産課】

平戸を売り込もう！

平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業に関して、「ターゲット」の絞り込み、また、「ブランド」の捉え方に対して事業推進を図る上で認識の相違から厳しい意見もあったが、所管課として農林水産業、観光、物産など関係19団体と一体となって事業効果が上がるよう取り組むことを要望した。また、大河ドラマ長崎県観光宣伝事業に関し

る意識の高揚と地域活性化を図ろうとするものである。今回の予算措置としては、旧町村を対象としているため、今後は旧町村に限定せず、平戸市全体を網羅した中での事業の展開を図るべきではないかと思料し、今後十分検討いただくよう要望した。

また、2009年「平戸・オランダ年」400周年記念事業2千447万2千円が計上されているが、事業計画案を見る限りにおいて目玉となるものが見当たらないように感じられるところから、オランダ年にふさわしいインパクトのある事業を打ち出し、市民の国際意識の向上と交流人口の増加につなげていただくよう要望した。

【企画課】

統一に向けた努力を！

防犯灯設置補助については、4地区異なった取り扱いがなされている状況から、昨年の3月定例会委員長報告でも、これを平準化し不公平感が生じないよう補助基準の統一化に向けて積極的な対応を要望

つなげたいとの答弁があった。

【観光商工課】

◆閉会中の所管事務調査◆ 阿奈田ダム進捗状況及び商店街まち歩き商品化モデル支援事業の状況について

調査日 2月12日

阿奈田ダム建設工事の進捗状況については、2月中旬の段階で52%完了している。完成し土砂が溜まっても、水量は約50年間十分確保されるので、土砂の持ち出しは考えていないという説明であった。6月中旬にはダム本体のコンクリート打設工事が終了し、10月にはダムに水を貯める作業が始められるとの説明があり、委員一同安心した。未給水地区の解消も含めて中南部地区の皆さんに1日も早く水道水を届けられることを願うものである。

ナイトバスツアーで周る行程については、ガイドの方の説明を受けながら調査した。今回は車内からではあったが、オランダ商館跡・常灯の鼻・オランダ埠頭・オランダ井戸・オランダ堀・松浦史料博物館・大ソテツ・ザビエル記念教会・三重の

【水道局・観光商工課】



▲ダムについて説明を受ける委員

文教厚生常任委員会

委員会開催日 3月11、12日
（文責・山本芳久委員長）

今回、本委員会に付託を受けた案件は、議案23件で、審査の結果、いずれも原案可決しました。

ここでは特に審査の中で出された主な意見、要望などをお知らせします。

（なお、「【】」の課名は所管課のこと）

社会福祉協議会に事業の継続実施対応を！

平戸市社会福祉協議会に委託実施している訪問入浴サービス事業については、現在、身体障害者の利用者が3人、介護保険事業による利用者が12人である。採算性の問題から、平成21年9月を目途に中止したいとの申し出があつているが、この事業を行つてゐるのは社会福祉協議会のみであり、継続に向けて対応策を協議しているとの経過説明があつた。

今後、社会福祉協議会に対しては、その設置目的からしても事業の継続実施を求めていくことを含む抜本的な対応策を講じるよう要請した。

【福祉事務所】

浄化槽設置補助金の拡大を！

50人槽以上の浄化槽設置補助金については、県補助金がなく県下他市にもその例はないが、本市は観光立市であり浄化槽設置が唯一の汚水処理方法でもあることから前向きに検討していききたいとの答弁があつた。

【市民課】

学校給食運営形態の一元化を！

学校給食運営形態の質疑に対し、北部、中・南部給食センターは直営で運営しているが、条件が整えば平成21年度で民間委託をしたいとの答弁

があつた。このことは合併以来の検討課題であり、本委員会としても、将来的には形態の一元化を図れるような対策の構築を要請した。

【教委庶務課】

（仮称）平戸市総合情報センター整備事業に民意の反映を！

新図書館と北部公民館の複合施設としての（仮称）平戸市総合情報センター整備事業で建設予定地の測量経費が計上されている。複合施設とすることで、国のまちづくり交付金の対象事業となり、厳しい財政状況下にある本市の負担を軽減できること、両施設の利用促進が期待できること等の説明があつた。

事業規模については構想の段階であるが、事業財源は、まちづくり交付金、合併特例債等を見込んでゐるとのことであつた。本委員会としても、施設建設を進めていく上で、情報を共有し、市民にとつて有意義な施設となるよう議論を深めていくことを望むとの意見が出された。

実施計画に向けては、意見

を広く聞き、反映できるように努力していききたいとの答弁があつた。

【生涯学習課】

図書ネットワークシステムが稼動

4月1日から市内の6つの図書館（室）がネットワークで結ばれ、どこの図書館（室）でも貸出・返却ができるようになりました。また、インターネットからの図書の検索ができるようになり、予約についても5月連休明けごろにできる予定です。



▲ 4月から導入された図書検索システム

病院事業の経営形態が公営企業法の全部適用に！

平成21年度から病院事業の経営形態が地方公営企業法の全部適用へと変更される。全部適用のメリットとして、意思決定が迅速化され、医療制度の変化に即応した人員配置や診療体制等、より柔軟性のある対応が可能となるとの報告を受けた。

また、本委員会としても、医師確保については最大限の協力を惜しまないことを改めて確認した。

公立病院改革プランについては、医師や医療技術者の確保といった不確定な要素も多く含まれてはいるが、数値目標と改善項目の設定により計画期間中に経常収支の改善と不良債務の解消が図られる見込みとの概要説明であつた。

病院事業については、今後とも「病院改革プラン」の数値目標の達成と経営健全化に向けた一層の努力をお願いした。

【市民病院・生月病院】

消防防災行政について 生活環境の整備について



森 能範議員

【問】 前回の一般質問でデジタル同報系防災行政無線線の整備計画に関する答弁を得たが、調査設計、工事の進捗状況を教えていただきたい。

【答】 【総務課長】 整備のための計画として、検討委員会を設置し、その後内部協議を経て基本計画を策定し、4月から各地区への説明会を実施するとともに、コンサルによる電波調査を用いたパンザマスト（柱）の位置確定や音声等の電波調査等の各種調査を行う。その後、用地交渉、用地確定を経て、実施設計業務を平成22年2月までに完了する予定である。次に、

整備工事については、平成22年度から未整備の平戸地区、老朽化が著しい大島地区、田平地区、生月地区の順に整備していく予定である。具体的には、市役所本庁舎の無線室に親局を設置し、各支所及び消防本部に遠隔制御装置を設置する。屋外拡声子局、パンザマストや難聴地区の世帯に設置する個別受信機によつて地域住民が各種情報を容易に聴取できるようシステムを構築していく考えである。また、今回の同報系行政無線の整備にあわせて、全国瞬時警報システム（J-

アラート）の整備も予定している。Jアラートは、災害情報や弾道ミサイル情報など、緊急を要する情報を通信衛星を用いて、全国に瞬時に情報伝達するシステムである。

については、緊急やむを得ない場合を除き、原則旧市町村単位とするという制約があるが、平戸地区と大島地区の最終処分場については、残余年数残容量の問題で早急な対策を検討する時期にきている。新たな処分場の建設は国庫補助の見通しや、市民の皆さんのご不安を考慮すると考えにくい状況にあるので、平戸市内にある施設の有効利用を図っていかねばならないと考えている。

今後の施政方針における課題と取り組みについて 平成21年度当初予算、主要施策、経済政策について



吉住威三美議員

【問】 新市においても市勢振興のため、大島常備消防出張所開設、神浦地区重伝建、田平港シーサイド、和蘭商館復元、中南部上水道整備、生月中体育館完成等、4市町村の均衡ある

発展と市民の一体感を重視されたのは市長の英断であり、賞賛に値する。市政運営手腕は衆目の認めるところであり、今後の課題も難問山積と考える。本年は市長の任期満了を迎える。任期満了後も再度市政運営をされるおつもりか。

【答】 【市長】 次期市長選出馬について。今日まで多くの支持者の皆様から再出馬に対する強い要請をいただいている

のも事実である。私としては大型事業和蘭商館の整備、阿奈田ダムの進捗状況、財政健全化計画、行政改革実施計画、定員適正化計画の執行状況を総合的に判断させていただき、今後については後援会をはじめ関係者と十分協議して早い機会に態度を決定したいと考えている。

【問】 21年度当初予算は財政危機宣言を発して3年であるにもかかわらず、収支均衡を図る予算であり、投資的経費を6億1千万円増額され、主なソフト事業34件、ハード事業29

【答】 【市長】 平戸市総合計画の将来像の実現を掲げ、次世代に多くの負担を残さないように事業の取捨選択を行い、特に財政健全化の最終年度であり、歳出総額抑制を図るため枠配分方式により限られた財源に創意工夫を凝らし、税源涵養に

つながらる施策を厳選しながら新規事業をはじめ拡大する事業、継続事業等に重点的・効果的に配分した予算編成に取り組んだところである。財政健全化の目標である平成21年度で収支均衡を図ることについては、平成21年度予算の編成時点で達することできたと考えている。



国際交流について
防災行政無線等の有効活用について
ふれあいセンターの温泉について



八木原友子議員

問 2009年は和蘭交流400年という節目の年で、21年度予算を見ても国際交流としての施策が顕著に表れている。国際交流について平戸市がどの

ように取り組んで行こうとしているのか、その考え方について具体的に尋ねる。

答 【市長】本市の歴史的背景を生かしたさまざまな国際交流を行うことにより、人的なつながりが広がり、文化や産業から生まれる経済面での交流も期待され、今後のまちづくりの重要な要素となるものと考えている。国際交流を続けてい

くことにより国際化に対応した人材が育成され、国際的なきずなが民間レベルで広がって協働のまちづくりの一端を担い、交流人口の拡大、経済的な交流へと発展していくことを期待する。

問 昨年の平戸城下雛まつりの反省点として、中心市街地に防災行政無線等が整備されていない現状が指摘された。観光客、市民の安全を確認することはもちろんのこと、イベント等で誘導や告知など有効活用ができることから、その整備を強く要望する意見が出ているが

どうか。

答 【総務課長】防災行政無線等の整備が必要と考えており、その運用についても災害発生時の緊急のお知らせ、各種行政情報のお知らせ、ミュージックチャイムなど市民生活に直結したものであれば有効活用が可能と考えている。

問 ふれあいセンターの温泉利用は、単に入浴するためのものだけでなく、治療として健康を維持するために利用している人たちも多い。しかしながら管理運営上検討すべき点も

あるとの指摘の中で、具体的な取り組みを始めたと聞いているがその現況について伺う。

答 【生涯学習課長】施設の老朽化に伴い管理経費がかさんでいるが、施設を閉鎖せず、何らかの改善策を講じることによって存続したいと考えている。



▲ふれあいセンター温泉

地元産品の提供システムは
4課連携による地場産業振興の成果は



綾香 良一議員

問 平戸市の市勢振興策は、普段から申し上げているとおり、「1次産業なくして3次産業なし」の例えどおり、水産業と観光関連産業が強く連携しなければ産業振興や雇用の確保

すらできないのではないかと考えている。「地場産業の振興について」は、地元産の旬の魚介類等を使った料理を提供するシステムづくりがどのように進められてきたのか。また、4課（企画・観光商工・農林・水産）連携を軸とした地場産業の振興によって、どのような成果が得られたのか。

答 【市長】本市の地域経済を支えてきた農林水産業

観光商工業を取り巻く環境は厳しい状況におかれているものと認識している。農林水産業の振興に加え、観光商工業との連携が必要との考えから、地域資源を活かした特産品の開発、食の魅力を活かしたイベント開催、各種体験メニューの充実を図ってきたが、年々厳しくなる地域間競争に打ち勝つため、「平戸市地域資源ブランド化推進協議会」を立ち上げ、平戸ブランドの確立を推進し、平戸食材の販路拡大と生産者の所得向上に向け取り組み中である。

【観光商工課長】 地元産の食材を提供するシステムづくりについては、食の提案の可能性を探るため、パッケージ事業に取り組み、この事業で得た運営のノウハウを活かして、新たな食の提供の可能性を研究していただきたいと考えている。

問 新年度予算での物産展開催の考えはどうか。

答 【観光商工課長】物産展開催の予算計上等はしていないが、登録制により携帯電話を活用したネットワーク「平戸ブランド推進メールマガジン」

を開設して、物産展開催の情報や販路拡大支援制度情報提供を行なっていくと考えている。

問 市税を見てもわかるように所得の向上を図ることが重要であることから、職種による分業化や就労機会の提供に努める必要があると考えるがどのように考えているのか。

答 【市長】水産業、農業、観光と連携をずっと図ってきたのは事実である。今後とも責任を持って役割分担を明確にしていくことが必要だろうと考えている。

川内港の整備について
観光導線の整備について
屋内相撲場の設置について



浦 莊蔵議員

問 川内港にはいっぽん丸等の大型客船が入港し、多くの観光客が下船し、平戸観光を満喫する良港であるが、大型貨客船が接岸できる岸壁がない。

今後内航船、また海外との交易も含め大型貨客船が接岸できる岸壁が必要である。国県への働きかけをすべきだ。また、事業費の概算は。

答 【市長】県の管理であり、やるかやらないか、いいことだと思うので県の方へ接触してまいりたい。

【都市計画課長】 事業費は田平土木事務所によると約40億円、

本市負担割合は8・3％程度である。

問 大崎鼻から千里ヶ浜突堤の根付けまで、南東の風、南風の風による浸食、寄りゴミはひどくなっている。護岸整備を進めるべきである。

答 【都市計画課長】県において測試の中で実施したいとのことである。関係各課・団体と協議し県へ要望する。

問 本市を訪れる観光客へ余すことなく平戸の良さを感じてもらうためには観光導線の整備、雰囲気づくりは重要で

ある。平戸港周辺には多くの史跡がある。そこで亀岡と崎方を周遊させるべく大型バスは文化センターに駐車させ、海上保安庁の裏から崎方の桟橋まで、イカダ船等による往来を検討すべきでないか。

答 【市長】アイデアとして、は面白いかもしれない、安全面や恒常的にどうなのかポランティアガイドの皆さんのご意見も聞いて参考にしたい。

問 長崎県初、第57代アマチユア横綱（松永六十四さん）が誕生した。また平成26年

には本市で国体の相撲競技が開催される。相撲競技による年間交流人口は2千名前後に上り相当な経済効果がある。先のインターハイの折、文化センターは日本一との評価を受けた。そこで文化センターに移動式、組み立て式、また収納式の土俵を検討すべきだ。

答 【生涯学習課長】大会誘致によって大きな経済効果があることは理解している。

消防行政について
市政について
産業振興について



吉福 弘実議員

問 田平町第5分団の詰所建て替えについて、築40年ほど経過し、緊急時の出動等危険と隣り合わせであるが。

答 【市長】21年当初予算に2千300万円を計上し、建て替えに着手したい。

問 行政改革実施計画、定員適正化計画、財政健全化計画の最終目標をどのように考えておられるのか。

答 【市長】計画に沿って取り組みがなされているか常にチェックし、全職員挙げて取り組んでいるところである。行政改革実施計画は、計画件数86件に対し、実績件数79件となっている。定員適正化計画については、21年4月1日の職員数

は、計画の664名に対し、早期退職が出たこともあって647名となる見込みであり、最終目標の22年4月には、計画より7名減の636名になる予定である。財政健全化計画については18年度から4年間かけて14億の財政不足解消を目標に枠配分方式の導入等、経常経費の削減を図り効果的な予算配分をし、21年度当初予算において収支均衡を図ることとし目標が達成できた。

問 担い手公社なるものの設立、または、民間活力を

利用しての農水産物の販路促進、生産者の所得向上に向けた施策が必要であり、福岡都市圏に直売所の設置をすべきでないか。

答 【森田副市長】平戸市地域資源ブランド化推進協議会を立ち上げ、平戸ブランドの確立に向けた取り組み展開をしている。協議会でも福岡近郊でのアンテナショップ開設を計画に盛り込んでいる。

問 公共工事の最低制限価格の引き上げを検討すべきでは。また、納税者にとっても重荷になる言葉である「財政危機宣言」の解消の時期は。



▲田平町第5分団詰所

答 【市長】最低制限価格を上げることで検討している。財政危機宣言の解消の時期については、当初予算を組んだばかりなので、財政状況を見ながら決めたい。

平成20年度 政務調査活動報告

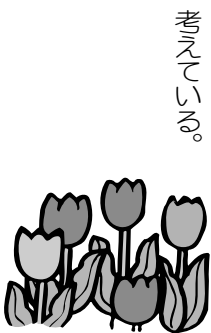
政務調査費とは、市政に関する調査研究に資するため必要な経費（1人当たり年額12万円）の一部として会派に対し所属議員数に応じて交付されるものです。

ここでは、平成21年3月までに活動された分について概要を報告します。なお、詳細な報告については議会事務局に備えてあります。

会 派 名	研修者氏名	研 修 ・ 調 査 内 容	
広 和 会	平 石 博 徳 川 喜 代 松 瀨 清 山 内 夫 福 田 洋	小林市営牧場の「和牛の里づくり事業」	宮崎県小林市
新 平 戸 2 1	鮎 川 學 尾 崎 光 高 田 謀	野菜づくり実態の調査、農産品加工施設の視察	
ヒューマン21	塚 本 雅 英 吉 住 威 三 田 島 輝 美		
立 志 会	竹 山 初 吉 綾 香 良 一 川 上 茂 次	水産加工施設について	福岡県久留米市
志 士 乃 会	小 川 隆 友 松 山 定 夫 森 能 範	自然環境に左右されにくい最新農業技術の研修	佐賀県佐賀市
		平戸オランダ商館建設に伴う遺物展示方法等の研修	福岡県福岡市
		日韓交流について（文化スポーツによる国際交流）	熊本県菊池市
新 志 会	吉 福 弘 実	自然環境に左右されにくい最新農業技術の研修	佐賀県佐賀市
		平戸オランダ商館建設に伴う遺物展示方法等の研修	福岡県福岡市
	住 江 高 夫 近 藤 芳 人	栽培漁業振興策について	佐世保市小佐々町
		佐世保市環境基本条例の制定について	佐世保市
新 風 会	辻 山 賢 治 田 能 新	栽培漁業振興策について	佐世保市小佐々町
		佐世保市環境基本条例の制定について	佐世保市
宝 生 会	竹 山 俊 郎 山 内 清 二 浦 莊 藏	自然環境に左右されにくい最新農業技術の研修	佐賀県佐賀市
		平戸オランダ商館建設に伴う遺物展示方法等の研修	福岡県福岡市
	八木原 友 子	日韓交流について（文化スポーツによる国際交流）	熊本県菊池市

【おわびと訂正】

前号（第15号）表紙の記事の中で、大島地区成人式出席者を「32名」と記載しましたが、正しくは「31名」でした。おわびして訂正いたします。



協働のまちづくりについて
「平戸・オランダ年」400周年記念事業について
教育行政について



平石 博徳議員

問 市民活動の支援事業として行われている「地域コミュニティ活動推進事業」の現状と課題、今後の推進は。

答 【市長】活動の中心となるリーダーの育成など、既に多くの団体が事業を実施している。特出した事例としては、現在獅子町で行われている耕作放棄地解消取り組み等がある。まちづくり活動を通じて地域の活性化や住民意識の向上により、各地域がこれまで以上に元気になることを期待し、継続した取り組みを進めたいと考えている。

問 今年計画されている「平戸・オランダ年」400周年記念事業について、本事業の目的、取り組み状況並びに今後の事業計画について尋ねる。

答 【市長】目的とねらいについて。まずは400周年を祝うこと。あわせて日蘭貿易の発祥の地は平戸であるという歴史的事実を市内外にPRし、これを観光の目玉として、観光振興につなげて行きたいと考えている。記念事業計画の内容については4月から12月までを事業期間として、文化・国際交流・

問 観光の3部会で検討し計画されているが、さらにイベントを一般公募して、記念事業を盛り上げたいと考えている。

答 【市長】小学校の統廃合説明会に於いて、過疎・少子化が深刻な状況で、平均年間約100人程度の児童生徒が減少している。今後の統廃合計画がどのようにされるのか。

答 【教育長】ご承知のとおり、近年少子化に伴い全国的に児童生徒の数が激減している状況にある。本市においても平成17年度の児童数は2千4

問 今年計画されている「平戸・オランダ年」400周年記念事業について、本事業の目的、取り組み状況並びに今後の事業計画について尋ねる。

答 【市長】目的とねらいについて。まずは400周年を祝うこと。あわせて日蘭貿易の発祥の地は平戸であるという歴史的事実を市内外にPRし、これを観光の目玉として、観光振興につなげて行きたいと考えている。記念事業計画の内容については4月から12月までを事業期間として、文化・国際交流・

問 観光の3部会で検討し計画されているが、さらにイベントを一般公募して、記念事業を盛り上げたいと考えている。

答 【市長】小学校の統廃合説明会に於いて、過疎・少子化が深刻な状況で、平均年間約100人程度の児童生徒が減少している。今後の統廃合計画がどのようにされるのか。

答 【教育長】ご承知のとおり、近年少子化に伴い全国的に児童生徒の数が激減している状況にある。本市においても平成17年度の児童数は2千4

問 昨年5月に成立した「観光圏整備法」は、観光地が広域に連携した観光圏の整備を行うことで、国内外の観光客が2泊以上滞在できるエリアの形成を目指すもの。本市並びに近隣自治体はどう対応しているのか。



近藤 芳人議員

「観光圏整備法」を受けた今後の観光計画について

答 【市長】1月下旬に佐世保市、西海市、鹿町町、江迎町からなる観光圏への参画打診があり、本市も観光地づくりや観光客誘致に相乗効果が期待できると判断し参画することにした。整備計画書等の策定を行い、正式に関係書類を国へ提出し、現在、認定申請中である。当計画では課題の第一に「交通網未整備」を挙げている。県北観光苦戦の第一要因は道路事情の悪さではない。

答 【観光商工課長】言われるとおりで、方法が課題。①地元に住む者は意外にのでの新鮮な目による意見を聞いてはどうか。②観光スポットごとに現在の平均滞在時間と平均消費金額を集計すべし。必須の基礎資料だ。

答 【観光商工課長】①取り入れたい。②参考にし調査に反映したい。

問 観光情報戦略の本質は、旅行先決定までのプロセスにどう関わってこちらの地域に誘導できるかということ。しかし当計画にその点に関する記述がない。

答 【観光商工課長】今後の検討課題だ。

問 そのために発地別のライバル分析が不可欠。当計画中に「外国人観光客を年に1・5万人増やす」とあるが大雑把である。アメリカ本土と台湾では市場が全然違う。前者はカリ

ブ、南米、ハワイなど。後者は福岡、ドイツ、オランダ、USJ、ソウルあたりが当地のライバルだ。国内も同様に、東京発の観光客獲得には沖縄、北海道、宮崎あたりが競合する。福岡発だった長崎、湯布院、阿蘇、黒川、天草あたりか。ライバルに勝って当地を選んでもらうための議論の土台を作るべし。

答 【観光商工課長】観光圏でそのように提案したい。また平戸市単体でも今後観光統計等を実施していく中で参考にしたい。